

SVM導入事例 NTTコムウェア西日本株式会社様



NTT COMWARE 西日本

SVM仮想ストレージ環境を導入し、ストレージの効率的な利用と耐障害性の改善を実現

NTTコムウェア西日本株式会社様(以降は、NTTコムウェア西日本様と記述)は、高度な技術力と確かな実績で、「ネットワーク構築」「ソフトウェア開発」「情報セキュリティ」「運用サポート」などの様々なサービスを提供されています。今回、業務用ファイルサーバ・システム向けにSVMを導入し、仮想ストレージ・システムを構築することで、ストレージの効率的な利用と耐障害性の改善を実現されましたのでご紹介します。

背景

NTTコムウェア西日本様は2006年度、各組織に分散しているサーバを統合し、管理作業の効率化を進めるとともに、セキュリティを強化されました。

統合ファイルサーバにおいては導入から4年が経過し、各組織のデータ量は年々増加傾向にあり、今後現状のディスク容量では必要なデータが保管できなくなる事が予想されていました。またデータ量の増加に伴い、データバックアップ時に支障を来す恐れがありました。

現状の統合ファイルサーバの問題点

- ディスク容量が少なくなっても、他の余裕のあるサーバのディスクを使用できない。
- ディスクの使用量が多く、バックアップに時間がかかり、バックアップが失敗する恐れがある。
- システムディスクの老朽化により、サーバ本体の更改を余儀なくされる。

弊社のご提案

ネットワークダイナミクスは上記の問題を未然に回避するために、ディスク増設の容易さ、ディスクの効率的利用、およびバックアップ方法の改善、また今後のサーバ更改におけるコスト低減を目的としてSVMストレージ仮想化の導入をご提案しました。



導入効果

NTTコムウェア西日本様のご担当者様は導入効果として以下を挙げられています。

- サーバに必要な容量を割り当て、少なくなった場合は、割り当て容量を、迅速かつ簡単に追加できる。
- ディスク-ディスク間でのバックアップによって高速化が実現し、またスナップショットを数世代保存できるので、人的ミスによるデータ損失からの復旧も容易になった。
- ディスクを仮想化する事で、サーバの寿命が延び、サーバ本体の更改が長期間必要なくなる。
- ストレージの一元管理が可能になり、管理者の負担が大幅に減少した。
- データ移行がオンラインで可能なため、ディスク増設などの際に、システムを止めずに移行が可能になった。

今後の展開

NTTコムウェア西日本様では、今後はSVMのリモートミラー機能を用いてDR対策などのBCP強化を検討されています。また、自社内での使用実績をベースにNTTコムウェア西日本様のソリューションとSVMを組み合わせた外販も積極的に展開されています。

世界の最先端IT技術を日本のお客様に



ネットワーク ダイナミクス株式会社

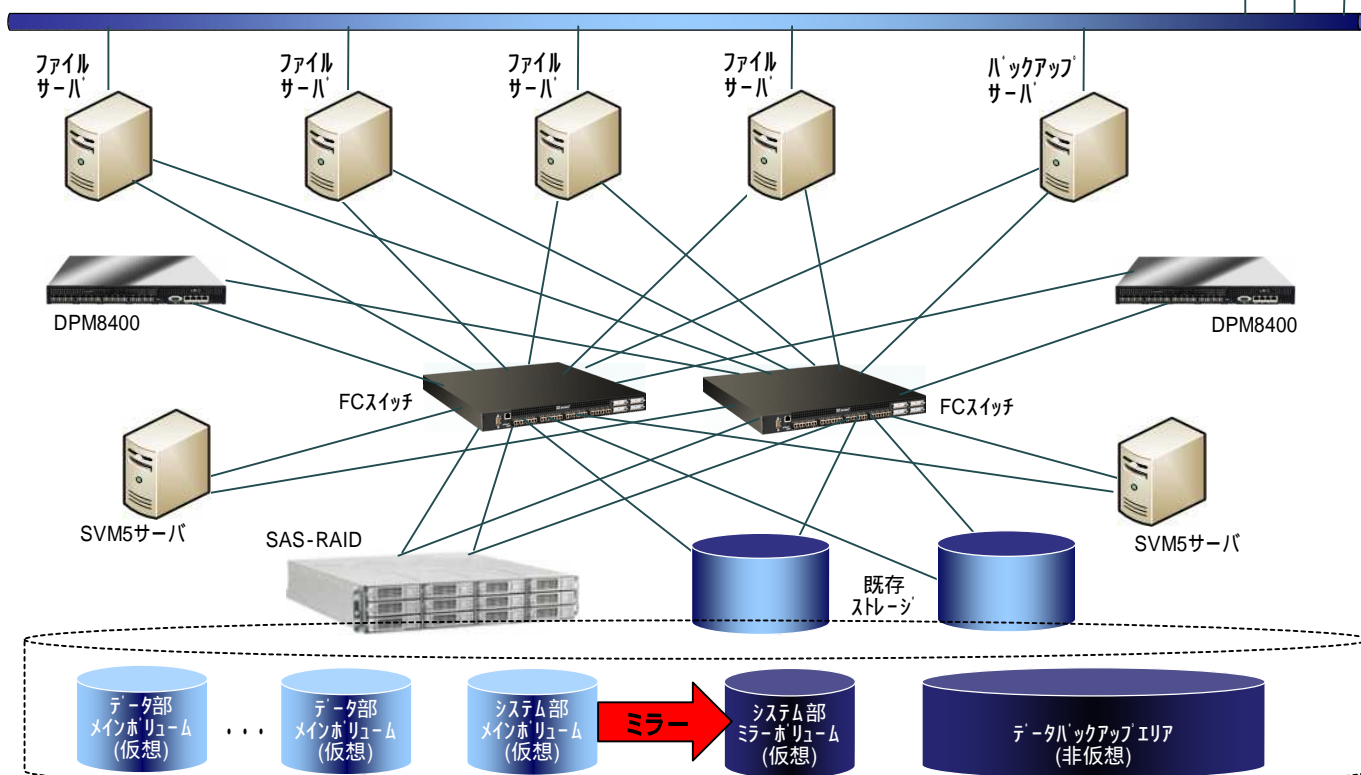
〒169-0073 東京都新宿区百人町1-21-23

TEL : 03-3366-1521 FAX : 03-3366-1522

E-MAIL : netd@networkdyna.co.jp

ホームページ : <http://www.networkdyna.com>





お客様の声

NTTコムウェア西日本株式会社
営業部 関西営業担当 部門長 福場 卓朗様

「最初から高性能な商品を導入したいのですが、経費は限られるため、必要に応じて拡張できるシステムを検討していました。SVMの導入で、比較的手軽なコストで必要な機能が実現できること、特定のベンダに縛られないストレージ環境を構築できることや、導入後の運用の自由度の広さも魅力です。弊社と同じ様な課題をお持ちの企業様や自治体様等へ、ネットワーク構築やセキュリティ商材等と組み合わせてSVMをご提案できれば、お客様の様々なご要望にお応えできるとしており、弊社商材としても取り扱いさせていただいています。」

NTTコムウェア西日本株式会社
サービス部 情報セキュリティ担当 谷野 浩史様

「私達の部門はNTTコムウェア西日本の社内システムの企画を担当しており、基幹サーバの仮想ストレージ化を検討していました。SVMをベースとした本システムはスナップショットによる迅速なバックアップにより、容易にリストアが可能となり、可用性の向上に加え運用面でも私達の負担が大きく軽減しました。オンラインでデータ移行ができるので、拡張や移行時にも効果を発揮しています。またマルチベンダ対応により、既存ストレージを有効活用し、安価でシステム構築ができました。今後は、他のサーバのSVM化および、別サイトへデータをリモートミラーするDR対策等も将来の拡張として提案していきたいと考えています。」

SVMの導入メリット

- マルチベンダストレージ対応
- バックアップとリストア時間の短縮化
- 管理負荷の低減
- 余分な投資の削減
- 効率の良いDR環境の構築
- 確実なデータ保護

SVMの機能

- 仮想ボリューム管理機能
- シンプロビジョニング機能
- 低容量スナップショット機能
- 同期/非同期/ローカル/リモートミラー機能
- オンラインデータ移行機能
- オンライン物理コピー機能